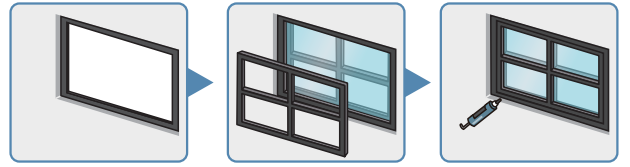


# アイアン窓の取付方法

アイアン窓の取付方法は外枠 (TYPE1の場合は飾り格子) を開口部分となる窓枠にビス止めし、飾り格子でガラスを挟むようにして外枠に固定し、飾り格子とガラスをコーキングし、窓枠と外枠 (TYPE1の場合は飾り格子) をコーキングして完了です。



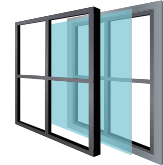
## 施工される方へのお願い

正しくご使用いただくために、取付方法をよくお読みになり、指定された取付けを行ってください。

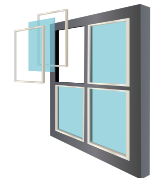
### TYPE1 外枠なしタイプ



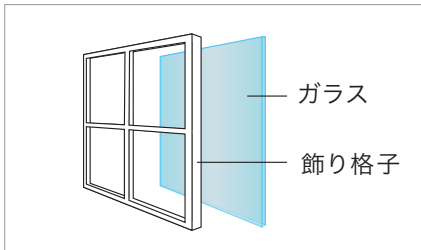
### TYPE2 外枠ありタイプ



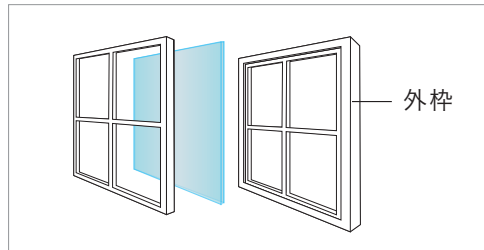
### TYPE3 押え縁個別タイプ



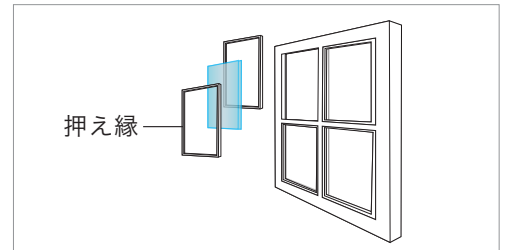
## 各部名称



ガラス  
飾り格子



外枠



押え縁

## 目次

**1** ご用意いただくもの、付属するものについて

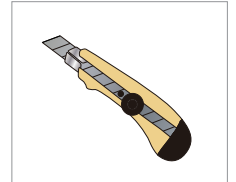
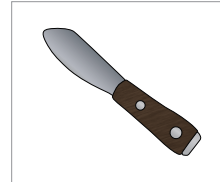
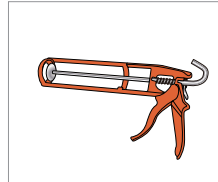
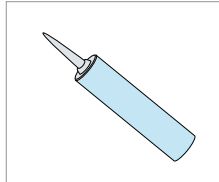
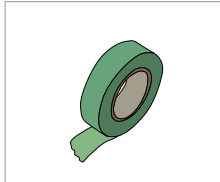
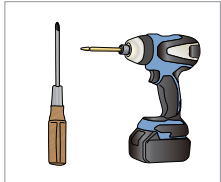
**2** 取付方法 TYPE1 外枠なしタイプ  
TYPE2 外枠ありタイプ  
TYPE3 押え縁個別タイプ

**3** コーキング方法

## 1 ご用意いただくもの、付属するものについて

### ご用意いただく物

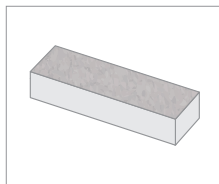
プラスドライバー (充電ドライバー)、マスキングテープ、シリコンコーキング、コーキングガン、コーキングヘラ、カッターナイフ



### 付属する物

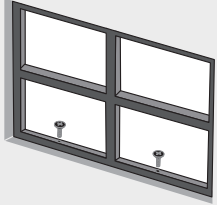
厚み2mmゴムパッキン、飾り格子取付ビス、窓枠取付ビス、バックアップ

※窓枠取付ビスは木下地用ビスを同梱します。下地によって適合しない場合は、別途お客様にてご用意下さい。



## 2 TYPE1 外枠なしタイプの取付方法

01



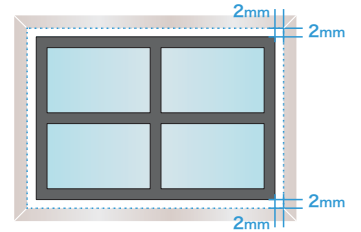
### 01 窓枠に飾り格子をビス止めする

- ・位置を決めて飾り格子1枚をビス止めします。
- ・ビスは黒のビス(M3、L20)を用意しています。下地によって適合しない場合は別途お客様にてご用意ください。
- ・飾り格子は窓枠に対して-4mmを基本としています。  
2mmのゴムパッキンを窓枠と飾り格子の間に挟むことですき間を調整しビスで固定します。

#### 位置決めについて

飾り格子は9mm角となります。  
ガラス部分はガラス厚み+シリコン幅として+4mm(推奨)として位置決めをして下さい。

ガラス厚み4mmの場合は飾り格子の間は8mmとなります。  
最小でもガラス厚み2mm以上は必要となります。



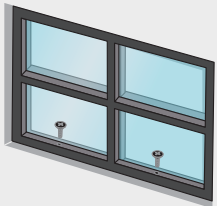
#### 注意ポイント

飾り格子は両面塗装していますが表裏があります。  
角の部分や格子の交差する部分にすき間ができていてる方を内側にし、綺麗な面を外側にしてビス止めして下さい。



金具の○部分に溶接や繋ぎ目跡がある場合は裏面です。

02



### 02 ガラスをはめ込み、飾り格子をビス止めする

ガラスをはめ込み、飾り格子ではさみ、ビス止めします。  
厚み2mmのパッキンをガラスが入る部分の両サイドに敷き、その上に乗るようにガラスを設置します。

また、ビス止めする際に厚み2mmのパッキンをガラスの両面にあてがうと位置決めが簡単です。



#### 注意ポイント

飾り格子でガラスを強く抑えながらビス止めすると、締め付けの力によりガラスが割れることがあります。  
飾り格子とガラスはすき間を確保するようにして下さい。

以降はp4の「コーキング方法」を参照してください

## 2 TYPE2 外枠ありタイプの取付方法

01



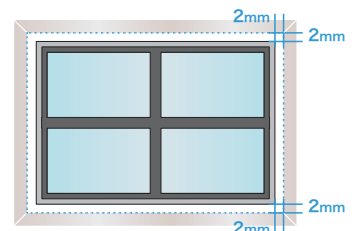
### 01 外枠を窓枠にビス止めする

- ・あらかじめ押え縁を片面はずし、位置を決めて外枠を窓枠にビス止めします。
- ・外枠は窓枠に対して-4mmを基本としています。  
2mmのゴムパッキンを窓枠と飾り格子の間に挟み、すき間を調整しビスで固定します。

#### 位置決めについて

飾り格子は9mm角となります。  
ガラス部分はガラス厚み+シリコン幅として+4mm(推奨)として位置決めをして下さい。

ガラス厚み4mmの場合は飾り格子の間は8mmとなります。  
最小でもガラス厚み2mm以上は必要となります。



## 注意ポイント

飾り格子は両面塗装していますが表裏があります。  
角の部分や格子の交差する部分にすき間ができています方を内側にし、綺麗な面を外側にしてビス止めをして下さい。  
また、上下左右が変わりますとビス穴が合わなくなることがありますのでご注意ください。



### 02 ガラスをはめ込み、飾り格子をビス止めする

- ・厚み2mmのパッキンをガラスが入る部分の両サイドに置き、その上に乗るようにガラスを設置します。
- ・ガラスが倒れないよう注意しながらもう1枚の飾り格子をビス止めします。

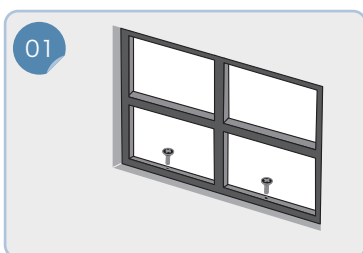
## 注意ポイント

飾り格子でガラスを強く抑えながらビス止めすると、締め付けの力によりガラスが割れることがあります。  
飾り格子とガラスはすき間を確保するようにして下さい。

※飾り格子は窓枠に対してクリアランスがあります。窓枠と飾り格子を固定する際はビスを1本ずつ最後まで絞めると入らない部分が出てくることもあるため、少しだけ(3mm程度)絞めるようにして全数入ることを確認してから最後まで絞めるようにして下さい。

以降はp4の「コーキング方法」を参照してください

## 2 TYPE3 押え縁個別タイプの取付方法



### 01 外枠を窓枠にビス止めする

- ・あらかじめ押え縁を片面すべてははずし、位置を決めて外枠を窓枠にビス止めします。
- ・外枠は窓枠に対して-4mmを基本としています。  
2mmのゴムパッキンを窓枠と飾り格子の間に挟み、すき間を調整しビスで固定します。

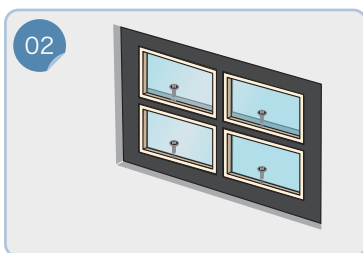
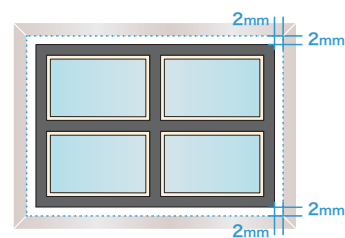
## 注意ポイント

押え縁は両面塗装していますが表裏があります。  
角の部分や交差する部分にすき間ができています方を内側にし、綺麗な面を外側にしてビス止めをして下さい。  
また、上下左右が変わりますとビス穴が合わなくなることがありますのでご注意ください。

## 位置決めについて

飾り格子は9mm角となります。  
ガラス部分はガラス厚み+シリコン幅として+4mm(推奨)として位置決めをして下さい。

ガラス厚み4mmの場合は飾り格子の間は8mmとなります。  
最小でもガラス厚み2mm以上は必要となります。



### 02 ガラスをはめ込み、押え縁をビス止めする

- ・厚み2mmのパッキンをガラスが入る部分の両サイドに置き、その上に乗るようにガラスを設置します。
- ・ガラスが倒れないよう注意しながら押え縁をビス止めします。

## 注意ポイント

押え縁は格子枠に対してクリアランスがあります。  
押え縁を固定する際はビスを1本ずつ最後まで絞めると入らない部分が出てくることもあるため、少しだけ(3mm程度)絞めるようにして全数入ることを確認してから最後まで絞めるようにして下さい。

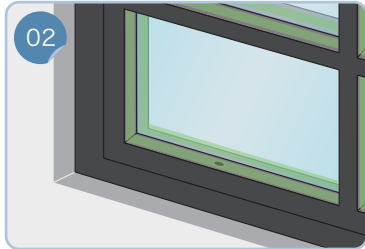
以降はp4の「コーキング方法」を参照してください

### 3 コーキング方法

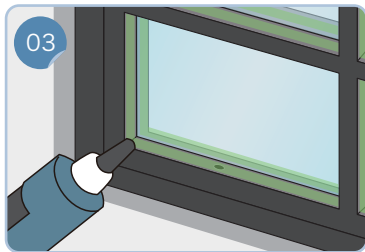
#### 飾り格子とガラスをコーキングする



- 01 ガラスと飾り格子の間にバックアップを挿入しバタつかないように中心に固定する



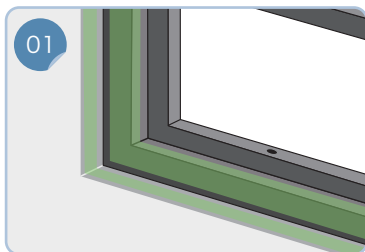
- 02 コーキングをする前にマスキングテープで養生する  
→ガラス側は飾り格子から2~3mmガラスが見えるラインで貼って下さい。  
→飾り格子側は飾り格子が1mm程度見えるラインで貼って下さい。  
※コーキング用ヘラによって違いますので、合わせて確認して下さい。



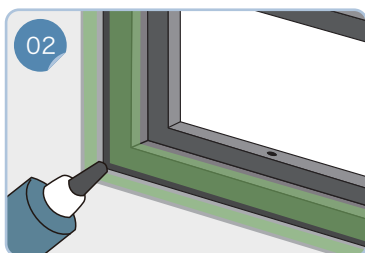
- 03 シリコンを充填し、コーキング用ヘラで仕上げる  
→シリコンコーキングの色は黒か、窓枠の色よりご検討下さい。

- 04 マスキングテープを剥がして清掃する

#### 外枠 (TYPE1の場合は飾り格子)と窓枠をコーキングする



- 01 コーキングをする前にマスキングテープで養生する



- 02 シリコンを充填し、コーキング用ヘラで仕上げる  
→外枠側は外枠が2~3mmガラスが見えるラインで貼って下さい。  
→窓枠側は窓枠が2~3mm程度見えるラインで貼って下さい。  
※コーキング用ヘラによって違いますので、合わせて確認して下さい。

- 03 マスキングテープを剥がして清掃する  
→シリコンコーキングの色は黒か、窓枠の色よりご検討下さい。